

優しさと安心をカタチに！ 子育て・暮らしの笑顔あふれる予算

～ 第一章 ～

令和6年度 予算



令和6年度当初予算編成にあたって

昨秋市長に就任以来、初めての通年本予算を編成させていただきましたが、この予算は、編成作業において、多数の皆さんの知恵や尽力を積みあげて、まるでひとつの“作品”をつくるような思いがしています。

この作品のタイトルを『優しさと安心をカタチに！子育て・暮らしの笑顔あふれる予算』と名付けさせて頂きました。

昨年、私は公約を練り上げる際、ひとりひとりの顔が浮かぶくらいに市民のなかに溶け込み、市政への様々な願いを50の政策にまとめました。まずこの公約として掲げた50項目について、可能な限り最優先で実現することを目指しました。

さらに議会からの貴重な提案や市民の皆様からの新たな要望、市職員の発想なども積極的に取り入れるように心がけました。

思いは際限なく増えていきますが、必要以上に貯金（基金）を取り崩すことのないよう、“あれも、これも”ではなく“あれか、これか”を心掛けてまいりました。

令和6年度は令和7年から今後10年の立川市の未来を描く基本構想・基本計画への橋渡しとなるターニングポイントとなります。市民の皆様には新しい立川市政の産声を感じていただき、将来への期待が持てるような市政経営に努めてまいります。

立川市長 酒井大史

令和6年度 予算

財政規模

令和6年度 立川市当初予算

一般会計予算

863.7億円 (対前年度 9.8億円 1.1%の増)

▶ 過去最大の予算規模・3年連続対前年度比増

一般会計と5つの特別会計の総額

1,512.5億円

特別会計等予算

会計別	予算額	増減額 (増減率)
競輪事業	269.2億円	△129.2億円 (32.4%減)
国民健康保険事業	174.6億円	△1.6億円 (0.9%減)
駐車場事業	0.8億円	1千円 (0.0%増)
介護保険事業	152.9億円	1.2億円 (0.8%増)
後期高齢者医療事業	51.4億円	3.6億円 (7.5%増)
合計	648.8億円	△126.0億円 (16.3%減)

下水道事業		予算額	増減額 (増減率)
収益的 収支	収入	55.1億円	3.6億円 (6.9%増)
	支出	53.1億円	6.1億円 (12.9%増)
資本的 収支	収入	20.0億円	△22.6億円 (53.0%減)
	支出	29.9億円	△21.3億円 (41.7%減)

(計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計額等が合わない場合があります)

一般会計 【歳入】

項目	予算額（構成比）	増減額（増減率）
市税	411.3億円（47.6%）	△1.9億円（0.5%減）
諸収入・ 使用料など	44.2億円（5.1%）	△1.8億円（3.9%減）
各種交付金 など	82.6億円（9.6%）	8.4億円（11.4%増）
国庫支出金	176.1億円（20.4%）	△3.4億円（1.9%減）
都支出金	115.2億円（13.3%）	8.4億円（7.9%増）
市債	34.2億円（4.0%）	△0.1億円（0.1%減）
合計	863.7億円（100%）	9.8億円（1.1%増）

- 市税は、景気の緩やかな回復が続くことが期待されることや3年ごとの評価替えに伴う課税標準額の見直しによる増額があるものの、個人住民税の定額減税の影響により全体としては減額
- 法人事業税交付金は企業収益が堅調に推移することが見込まれることにより増額、地方消費税交付金は暦日要因に伴う払込額の令和7年度への流出などにより減額
- 基金繰入金として、物価高騰への対応として財政調整基金から4億円、公共施設整備基金から2.8億円、清掃工場建設等基金から1億円を計上
- 市債は、新学校給食共同調理場整備事業の減はあるものの、公共施設再編事業や旧清掃工場解体事業の増から前年同規模。今後、公共施設再編などへの対応のため、さらなる活用が見込まれることから、公債費の増加に留意する必要がある

一般会計 【歳出】

項目（性質別）	予算額（構成比）	増減額（増減率）
人件費	121.2億円（14.0%）	9.6億円（8.6%増）
扶助費	291.0億円（33.7%）	5.2億円（1.8%増）
公債費	30.0億円（3.5%）	0.2億円（0.6%増）
物件費	160.1億円（18.5%）	10.0億円（6.7%増）
維持補修費	8.6億円（1.0%）	△0.7億円（7.6%減）
補助費等	84.4億円（9.8%）	1.3億円（1.6%増）
積立金	3.0億円（0.3%）	△0.3億円（9.6%減）
投資及び 出資金貸付金	0.9億円（0.1%）	△0.7億円（44.7%減）
繰出金	74.7億円（8.7%）	2.0億円（2.7%増）
投資的経費	88.9億円（10.3%）	△16.8億円（15.9%減）
予備費	1.0億円（0.1%）	同額
合計	863.7億（100%）	9.8億円（1.1%増）

（計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計額等が合わない場合があります）

- 人件費は、定年退職者に対する退職手当、会計年度任用職員に対する勤勉手当、職員給の増などにより増額
- 扶助費や繰出金など社会保障関係経費の通増
- 物件費は、物価や人件費の高騰により施設の管理運営委託料や学校給食用食材料費が増加

令和6年度立川市当初予算

令和6年度 予算

主要事業

子育て安心・暮らしの笑顔倍増



学校給食費管理事業・学校給食運営一般事務

学校給食費を無償化

新規



令和6年4月から
市立小・中学校に通う児童・生徒
の学校給食費を無償化し、保護者
の経済的負担を軽減します。

※所得制限は設けません。



無償化の対象となる児童・生徒分の
学校給食用食材料費：746,525千円

[参考] 令和5年度児童(中学年)1人あたりの年間給食費 約50,000円

市長公約に基づく小学校での学校給食費無償化の早期実現に加え、令和6年度東京都予算案に「東京都公立学校給食費負担軽減事業」が盛り込まれたことから、当該補助制度を活用し、中学校においても無償化に取り組みます。

放課後居場所づくり事業／児童館民間運営事業／学童保育所管理運営

子どもの居場所づくりを進めます

新規
充実



- すべての子どもたちが、身近な地域で、ニーズに応じた安全・安心な過ごし方ができるよう、居場所づくりを進めます。
- 学童保育所の待機児童解消に取り組みます。



令和6年度の取り組み

- 放課後子ども教室くるプレを4校（一小・三小・柏小・上砂川小）に導入し、市内11校で実施 220,506千円
- 西砂児童館・松中学童保育所の中規模改修工事設計委託 12,067千円
- 西砂学童保育所建替工事設計委託・仮設リース料等 19,917千円

所管：子ども家庭部子ども育成課 事業費：252,490千円

令和6年度 立川市当初予算

特定不妊治療医療費助成事業

不妊治療の医療費助成制度を新設

新規



不妊治療を受ける市民を対象に、医療保険適用治療と併用した先進医療、および自費診療に係る費用を助成します。

先進医療

助成対象：東京都の特定不妊治療費助成の承認決定を受けたかた

助成回数：女性の年齢が40歳未満の夫婦 **6** 回

40歳から43歳未満の夫婦 **3** 回

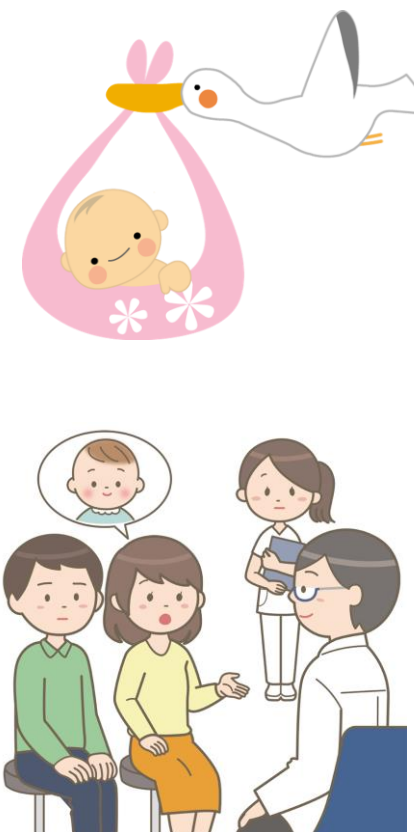
助成金額：1回の治療につき、上限 **5** 万円

自費診療（45歳未満）

助成対象：不妊治療の医療保険が適用される年齢・回数制限を超えたかた

助成回数：**無制限**

助成金額：1回の治療につき、上限 **5** 万円



賦課徴収事務（国民健康保険）

新規



未就学児の国民健康保険料(均等割額)を無料化

市の独自軽減により、子育て世帯の負担を軽減します。

令和4年度から未就学児の保険料（均等割額）は5割軽減（国の制度）となっていますが、令和6年度から市の独自制度で残りの5割を軽減し、保険料（均等割額）を無料とします。



	令和4年度	5年度	6年度
5割軽減（国制度）	→		
5割軽減(市独自制度)			→
未就学児保険料 (均等割額)	半額	半額	無料

重層的支援体制整備事業 社会参加支援の場

「地域福祉アンテナショップ」を拡充

①相談受付



②課題整理



③課題解決に向けたステップ

①ひきこもり(中高年を含む)やケアラーなど制度の狭間や複雑化・複合化した課題を抱える方の相談を受け付けます。

②「相談支援包括化推進員」が関係性を構築しながら、課題整理を行い、本人とともに支援プランを作成します。

③支援プランに基づき、関係機関が連携し、本人とともに課題解決に向けて取り組みます。その中で、社会参加支援のひとつとして、地域福祉アンテナショップが活用されています。

「地域福祉アンテナショップ」は、ひきこもりや生きづらさを抱えた方などの社会参加の場、また、地域生活課題などを抱えた方の相談、情報共有の場であり、ヒト、モノ、情報が行き交う多機能拠点です。

地域福祉コーディネーターによる地域づくりを進めながら、全ての市民が役割を持ち、支えあいながら、主体的に地域生活課題の解決に参画・協働する仕組みを構築します。

充実



相談者と地域とのつながりをつくる
地域福祉アンテナショップ



子ども食堂・多世代食堂の活動の場でもあり、「フードロス削減と食の確保を支援」にもつながります。



ベビーシッター利用支援事業（事業者連携型）

～ 保育園が決まらずお困りの方 や 夜間の保育をご希望の方などへ～

ベビーシッター利用料の一部を助成します

※ご利用は、東京都の認定を受けたベビーシッター事業者に限ります

● 対象者

- 待機中の未就学児（0～5歳児クラス相当）の保護者
- 保育園等（0歳児クラス）に申し込みせず、1年間の育児休業を満了して復職する保護者（復職した日から）
- 夜間帯の保育を必要とする保護者

● 利用料（助成後の利用者負担額）

- 1時間あたり**150円**（税込）
※事業者の規定により、登録料や保険料等が別途かかります。

新規



● 利用可能時間

- 1日に**11時間**まで かつ
ひと月に**220時間**まで

※保育短時間認定の方は、1日に8時間まで かつ ひと月に160時間まで

図書館事業管理運営

図書館資料等宅配事業の試行実施

新規

3

すべての人に
健康と福祉を



4

質の高い教育を
みんなに



図書館への来館が困難な **妊婦** 又は **出産後1年以内の方** に
図書館員が本等をお届けします

利用対象

- 立川市内在住の妊婦で図書館への来館が困難な方
- 出産後1年以内の図書館への来館が困難な方

貸出冊数及び貸出期間

- 市内在住者の貸出冊数及び貸出期間に準ずる

宅配に併せた取り組み

- 宅配時に「たちかわ母子手帳アプリ」や、立川市歯科医師会への委託事業である「妊婦歯科健康診査」の案内チラシ等を配布します
- 母子の健康面や子育てについて何か心配な場合は、母子手帳アプリのチラシ記載の健康推進課へ電話等で相談できることを案内し、不安解消につなげていきます



認証保育所等利用者負担軽減補助事業

認可外保育施設ご利用者への 保育料補助を拡充します

新規
充実



- 対象に企業主導型保育施設の利用者を追加



令和5年度までの補助
認証保育所の利用者

令和6年度から



認証保育所と
企業主導型保育施設
の利用者

- 第1子の補助額を月額10,000円引き上げ



令和5年度までの補助
月額10,000円 (上限額)

令和6年度から



月額20,000円(上限額)

- 0~2歳児の第2子以降の補助額も引き上げ：実施後の月額25,000~27,000円 (上限額)

公立保育所運営（保育所業務支援システム改修）

延長保育料のお支払いが 便利になります

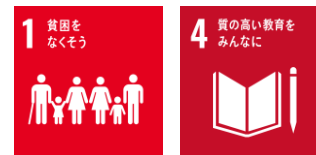
公立保育園の業務支援システムを改修し、保護者の利便性の向上と、保育現場の負担軽減を図ります。

現 状

- ① 保育士が時間数を手作業で集計し、納付書を作成
- ② 保護者が金融機関へ持参して支払い



充実



2次元コード
または
クレジットカードで
支払いOKに！

- 時間数はシステム上で自動集計
- 指導計画等の各種帳票作成機能も強化

保育士の負担を軽減し
質の高い保育を提供

子育て・健康複合施設整備事業

子育てと健康の安心を支える拠点へ

(令和7年度オープン予定)

充実



令和6年度の主な取り組み

■ 建設工事

令和6年度中の完成を目指しています。

■ 施設の愛称の決定

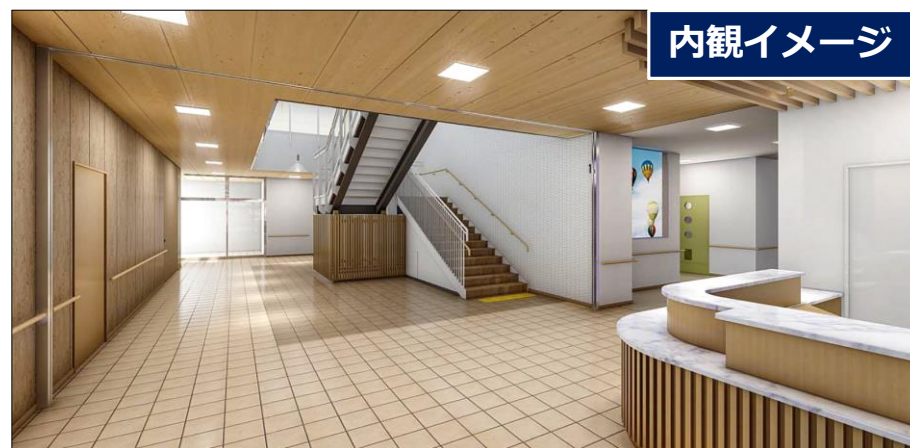
市民の皆さんに「施設への親しみ」を感じてもらえるよう、施設の愛称を公募により決定します。

■ 機能的な備品や効率的な移転計画の検討

機能的で市民利便性の高い室内空間の構築のため、備品の選定・購入と移転の計画を策定します。

■ 市民サービス向上のためのICT機器の導入

職員の業務効率を高め市民サービスを向上させるよう、新たなICT機器を導入します。



まちに健康・心豊かに生きる力を応援



補聴器購入費助成事業

補聴器購入助成制度の導入

新規



難聴等により聞こえに課題がある18歳以上の方が補聴器を使用し、家族、地域住民とコミュニケーションが可能となることで孤立を防ぎ、社会参加を促すために補聴器購入費の一部を助成する。

助成対象 下記の要件をすべて満たすかた

- 聴覚障害による補聴器(補装具)の支給対象とならない18歳以上の聞こえに課題のあるかた
- 聴力が両耳とも40デシベル以上70デシベル未満のかた、補聴器相談医が補聴器を必要と認めるかた
- 前年度の合計所得金額が210万円未満のかた

助成額 事前申請後、認定補聴器専門店で購入したものの対象

- 補聴器本体購入費用の一部 (上限額 **40,000**円)



地域生活支援事業

～令和6年4月より～

充実



障害児・者の移動支援事業利用範囲を拡充

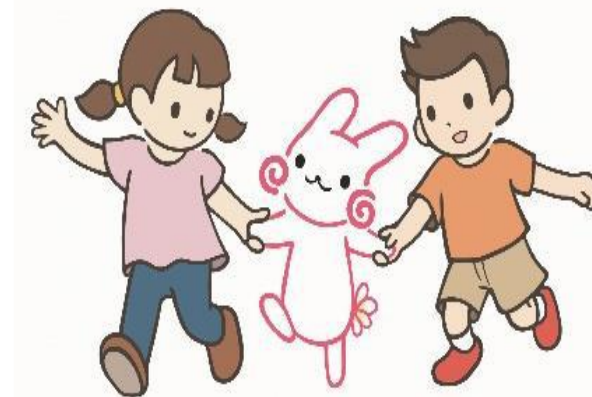
移動支援事業の利用範囲を拡充するとともに、ヘルパーの報酬単価を引き上げ、利便性の向上につなげます。

移動支援ヘルパーの報酬単価引き上げ

2,000円/時間 ⇒ **2,300**円/時間

新たな利用範囲

- 通学の時に
- 障害福祉サービスの通所の時に
- 自宅以外の場所から



がん患者のアピアランスケア助成事業

新規



がん患者ウィッグ・胸部補正具購入等費用助成

がん治療に伴い脱毛や乳房の切除など、外見の変化に悩みを抱えているがん患者に対し、治療を受けながら、引き続き自分らしく日常生活を送ることができるよう、ウィッグや胸部補正具の購入にかかる費用を助成します。

助成内容

がん治療により対象品目を購入した金額に対し、
上限 **5** 万円 1 人当たり生涯 **2** 回の助成



対象品目

- 頭部 ▶ 医療ウィッグ（装着用ネット含む）、毛付き帽子
- 胸部 ▶ 人工乳房、補正下着、弾性着衣



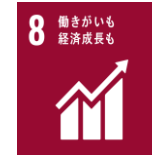
所管：福祉保健部健康推進課 事業費：2,505千円

令和6年度 立川市当初予算

地域生活支援事業

～令和6年4月より～

充実



ストマ用装具の給付基準額を引き上げ

従来の給付基準額を引き上げることで、オストメイトの暮らしの維持・向上を進めます。

引き上げ後の給付基準額

● 消化器系（月額）

8,858円 ⇒ **9,900円**

● 尿路系（月額）

11,639円 ⇒ **13,000円**

ストマ用装具

自分で排泄のコントロールができないオストメイトが装着する、排泄物を溜めるために必要な道具（袋）のこと。

オストメイト

病気や事故などのために腹部へストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設した人のこと。



オストメイト
マーク

成人歯科健康診査事業

歯科検診 個別受診勧奨通知の送付

新規



20歳以上の全ての市民が年度に1回いつでも無料で受診できる成人歯科健康診査事業について、受診勧奨通知を個別に送付することにより、歯科健診への直接的な動機付けを行い、歯周疾患の早期発見・早期治療に繋げていきます。

【現状】成人歯科健康診査事業の実施内容

対象者 20歳以上の市民

受診場所 市内指定歯科医療機関

健診期間 4月～3月の通年実施

受診費用 無料

申込方法 指定医療機関に直接申込みまたは市へ申込み

健診内容 現在歯及び喪失歯の健診、歯周ポケットや歯肉出血の測定等。75歳以上の後期高齢市民には、義歯のチェックや嚥下機能評価等を追加実施。

周知方法 広報・市ホームページによるPRの他、事業のチラシを特定健康診査受診案内等に同封し個別に送付。



【令和6年度】個別受診勧奨通知の送付

※ 対象年齢の入口にあたる20歳の市民 及び 歯周病による歯の喪失リスクが高まる40歳の市民約4,500人にはがきによる勧奨通知を個別に送付

コミュニティバス運行

～地元deコラボ!! 小学生×くるりんバス×FMたちかわ～

元気いっぱい車内放送プロジェクトを開始

充実



- くるりんバス運行エリアの小学生を対象に、車内のバス停案内をスタジオ収録する体験イベントを実施
- 収録した小学生の音声案内をくるりんバスで放送



地域公共交通関連事務

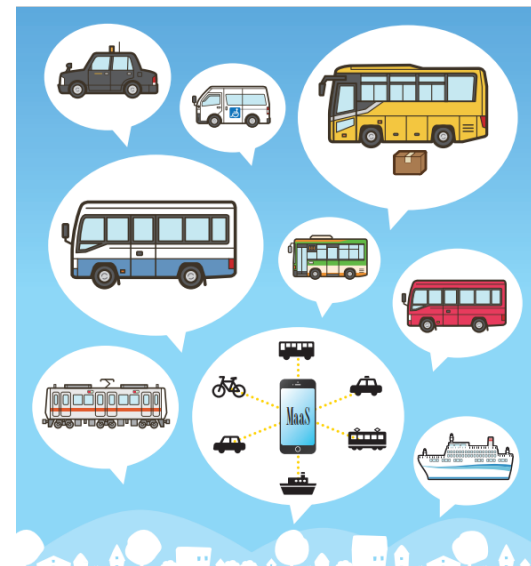
地域公共交通計画策定に着手

新規



- 地域公共交通計画策定に向けた、地域ごとの移動の実態調査、アンケート調査等によるニーズの把握の実施 [事業費：20,000千円]
(令和7年度までの債務負担行為による総事業費 事業費：30,256千円)

- 地域公共交通計画策定に必要な、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく地域公共交通活性化協議会（仮称）を設置 [事業費：952千円]



引用元：地域公共交通計画等の作成と運用の手引き（国土交通省）

スポーツ普及奨励活動事業

スポーツを通じた健康増進と地域活性化



- 年齢や障害の有無を問わず体を動かす機会を提供するほか、運動・スポーツの習慣化に向けたプログラムを実施します。
- 健康ポイント事業とも連携し、教室やイベント参加者にポイントを付与する等、スポーツを通じた心身の健康増進、地域活性化の推進に取り組みます。



市民運動習慣化事業



市民あるけあるけ運動（健康ポイント付与事業）

主な事業内容

市民あるけあるけ運動 泉体育館まつり ラジオ体操指導者講習会

健康づくり教室 ▶ 体カアップ体操教室、小学生姿勢教室

スポーツ教室 ▶ 地域スポーツ教室、初心者ソフトテニス教室

障害者スポーツ普及啓発 ▶ 訪問教室、パラリンピアン教室、ボッチャ体験会、障害者スポーツ研修会

市民運動習慣化事業

暮らしの安全・安心!防災力をアップ



子どもの安全安心事務

低学年児童用GPS端末購入助成

新規



子どもの安全安心を確保するため、登下校時の見守り活動に加え、子どもの居場所を保護者が把握し、見守りができる機器の購入費を助成します。



対象者	助成対象経費	助成額
小学校低学年(1～3学年) 児童の保護者	GPS端末購入時の初期費用 (端末本体、初期登録費、送料等)	上限1万円

犯罪被害者等支援事業

犯罪被害者等支援条例の制定



犯罪被害に遭われた方やそのご家族の方が一日でも早く平穏な生活が取り戻すことができるよう、市の犯罪被害者等支援に関する基本理念やその方向性を示すものとして「立川市犯罪被害者等支援条例（仮称）」を制定します。

令和6年度の取り組み

- 学識経験者、市民等で構成する検討委員会を設置
- 令和7年3月を目途に条例を制定



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

防災対策の推進

立川市地域防災計画の修正

充実



- 災害時の避難所の見直し等さまざまな防災課題への検討を行います。
- 災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画や災害時の帰宅困難者・駅前滞留者に関する対応計画の修正を行います。

避難所開設時のイメージ



令和元年東日本台風による被害



所管：市民生活部防災課 事業費：2,528千円

令和7年度までの債務負担行為による総事業費：5,643千円

令和6年度 立川市当初予算

市民に優しい、市役所経営を極める



コンビニエンスストア証明書交付事業

コンビニ交付手数料**10**円キャンペーン

新規

12 つくる責任
つかう責任

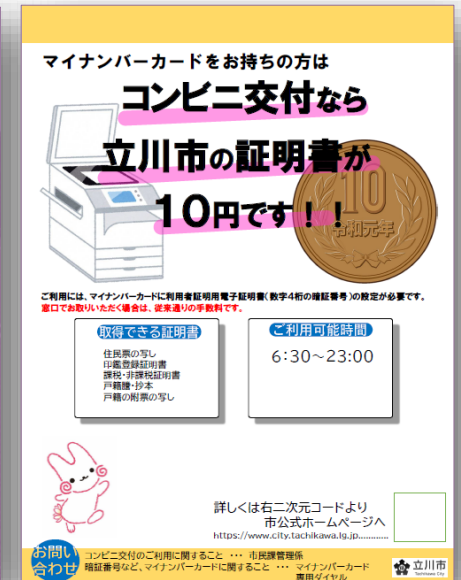


17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



- ▶ 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで、コンビニ交付で取得する**証明書の発行手数料を10円**とします。
- ▶ 全国のコンビニエンスストア等で利用ができるため、**書かない・待たない窓口**を後押しするとともに、行政DXの土台となるマイナンバーカードの利用を促進します。

【事業PRポスターイメージ】



事業PRの協力について

キーワード「10」が、一般的にサッカーにおけるエースナンバーであることから、立川市をホームタウンとし、相互協力に関する協定を締結しているプロフットサルチーム「立川アスレティックFC」との協力をはじめとしたPRを行います。



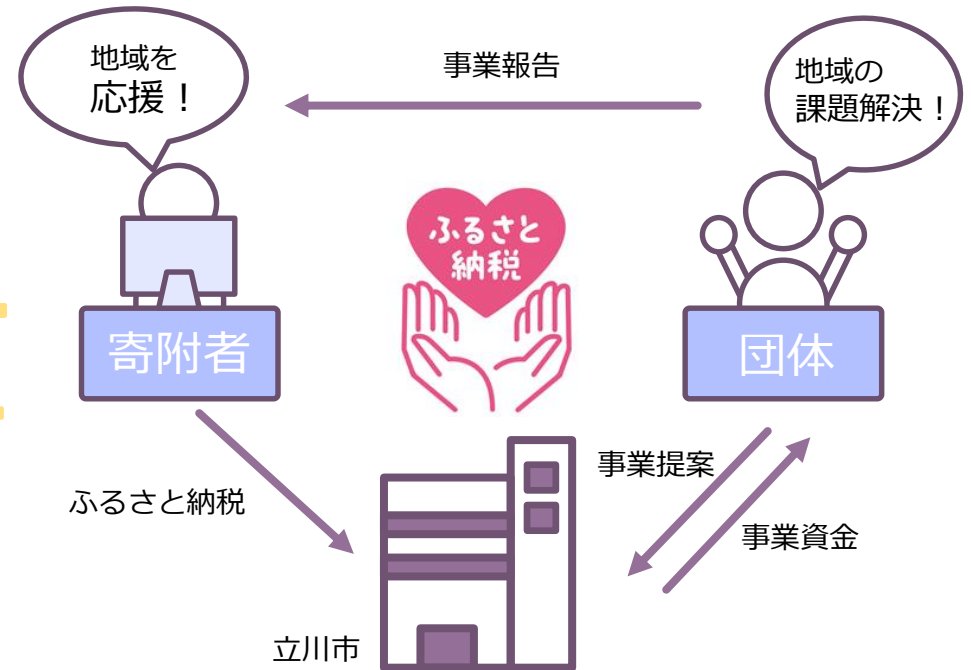
※上記ポスターは、現時点でのイメージです。
左が立川アスレティックFCとのコラボ版のイメージです。

寄附金事業

返礼品なしの ガバメントクラウドファンディングの本格実施



好きな地域やふるさとを応援したい、という方々の思いを形にしていくための制度として、新たな社会問題解決型寄附の返礼品なしのふるさと納税を本格実施します。



多文化共生関連事業・外国人のための日本語教室委託事務

日本語教室の推進

新規・充実



日本語教室等を体系的に実施し、外国人が安全・安心に暮らせるよう支援していきます。

子ども日本語教室



相談窓口



外国ルーツの子どもやその保護者等が相談できる窓口を設置します。

外国人のための日本語教室



ボランティア養成講座

日本語教育に関わる人材を地域で発掘します。

公契約関連事業

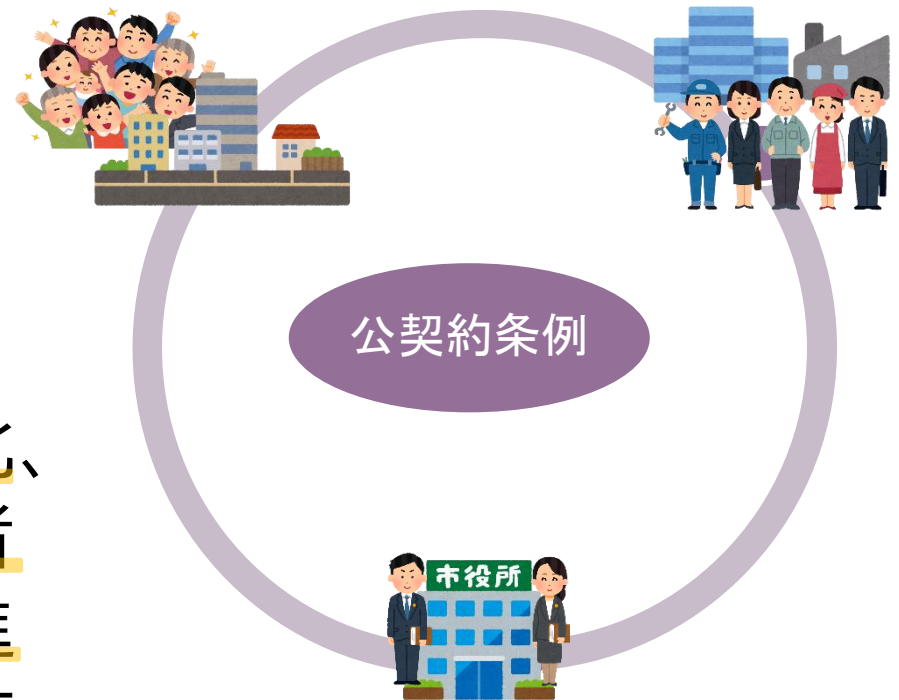
公契約条例の制定を進めます

新規



公契約条例は市の発注する公共工事や公共サービスの質の向上につながるものです。

公契約条例を定めることにより、地域の活性化や公共事業の適正化、さらにその業務に従事する労働者等の適正な労働環境の整備を推進し、市民福祉の増進に寄与します。



庁内情報基盤整備事業

統合型地理空間情報システムの整備

新規



市が保有する様々な地理空間情報を集約・管理するための統合型地理空間情報システム（統合型GIS）を整備します。

これにより、今後の空間データ整備に係る費用の重複投資の防止及び業務の効率化・高度化を促進します。

将来的には、市民や事業者等が来庁せずとも必要な地理情報を確認できる公開型GISも活用し、対面による業務の削減と市民サービスの向上を実現します。



庁内情報基盤整備事業

クラウド型電話システムの整備

新規

8 働きがいも
経済成長も



各職場に配備している固定電話機に加え、モバイル型電話機を導入します。モバイル型電話機は、場所を問わず内外線が発着信できるため、業務主管課におけるイベント等のほか、テレワークやフリーアドレス、非常時でのコミュニケーション手段として利活用していきます。



行政のDXを推進し、職員の生産性向上につなげ、職員が創造的で付加価値の高い業務に重点を置くことにより、行政サービスのさらなる向上へつなげていきます。

所管：総合政策部情報推進課 事業費：5,651千円

子ども家庭部子ども家庭支援センター事業費：3,095千円

令和6年度 立川市当初予算

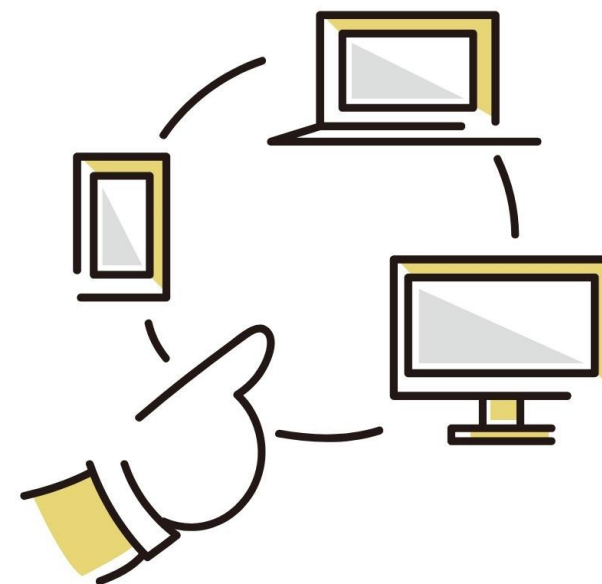
職員研修事業

GovTech東京と連携した行政DX研修

新規



- 令和5年7月に東京都や都内区市町村等のデジタル化の推進を目的に設立された「一般財団法人GovTech東京」と連携。
- eラーニング（DXコンテンツ）の導入により、職員がDXに関するリテラシーやデジタルスキルを習得できる環境を整備します。



職員研修事業

接遇能力向上研修の実施

充実

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



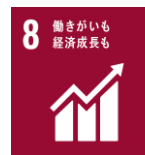
市民の行政サービスに対する満足度向上を目指し、市民対応の最前線となっている窓口職場の職員を中心に「接遇能力向上研修」を実施することで、市全体の接遇力向上を図ります。



契約事務・市民税賦課事務・固定資産税賦課事務等

契約・地方税関連事務のデジタル化

新規



- 契約・地方税関連事務のデジタル化を推進し、市民及び事業者の利便性の向上を図ります。
- デジタル技術やRPA等の活用により業務を効率化することで、人的資源を行政サービスの向上へつなげます。



令和6年度 DX関連事業

- | | |
|-------------------------------|----------|
| ①eLTAX（地方税ポータルサイト）
の活用及び充実 | 18,201千円 |
| ②預貯金等電子照会サービスの導入 | 1,879千円 |
| ③RPAの活用 | 743千円 |
| ④電子契約の段階的な導入 | 544千円 |
| ⑤非木造家屋評価額計算システムの導入 | 81千円 |

総事業費 21,448千円を計上

所管：財務部契約課、課税課、収納課

事業費：21,448千円

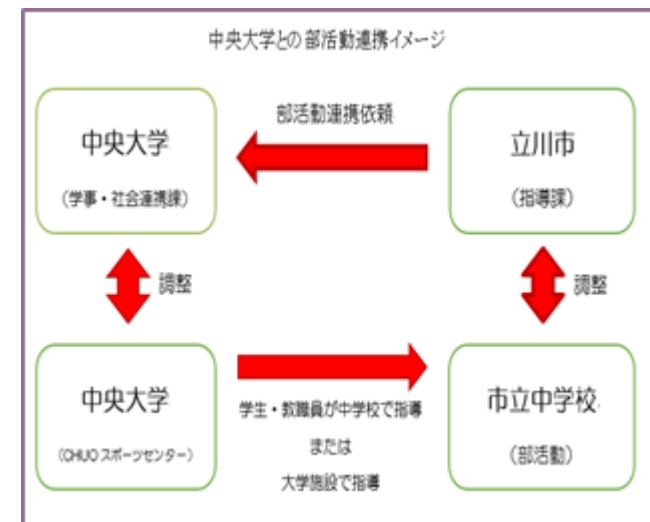
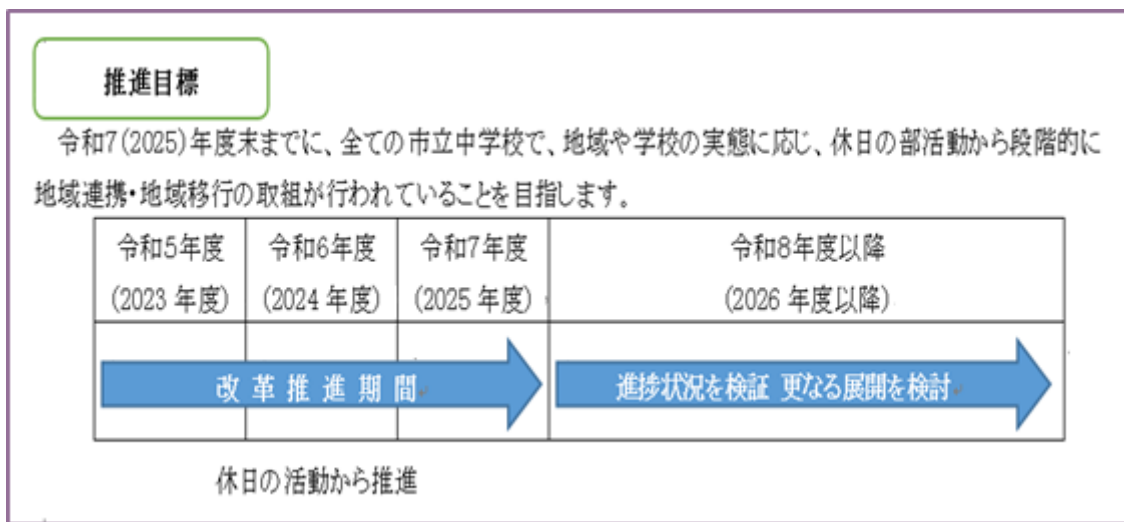
令和6年度 立川市当初予算

地域学校連携事業



部活動の地域連携・地域移行の取組

地域の様々な資源を活用した中学校部活動の地域連携・地域移行のあり方を検討し、試行的な実施を含めた取組を推進します。
 令和6年度は具体的な取組として、大学との連携・協働により休日部活動の地域連携・地域移行におけるトライアル事業を進めます。



所管：教育部指導課 事業費：19,086千円

令和6年度 立川市当初予算

生活保護関連事務

生活保護システムの機能拡充

新規



ケースワーク業務等のデジタル化（ICT技術の活用）を推進し、事務の効率化・ペーパーレス化を図ることで、より適切かつ正確な支援・指導を実施します。

◆スマートケースワーク

訪問調査で
タブレットを
活用します



◆電子決裁・文書管理



帳票等の資料を
電子化します

所管：福祉保健部生活福祉課 事業費：8,875千円
総合政策部情報推進課 事業費：526千円

令和6年度 立川市当初予算

第5次長期総合計画策定事業

市民ワークショップ
ロゴマーク



今後10年間の市政運営の指針を策定します

令和7年度から10年間の市政運営の指針となる「第5次長期総合計画」について、多様な意見を参考としながら、計画を策定します。



令和6年度の取り組み

- 長期総合計画審議会の答申や、市議会での議論、パブリックコメントの結果等を計画に反映します。
- 庁内検討組織で、計画策定に取り組みます。



立川そうぞう会議2035（市民ワークショップ）R5年6月～11月

視点は環境!暮らしと事業が好循環



事業系ごみ減量事業

フードシェアリングサービスの導入

新規



市民と協力店がマッチングし、
フードロス削減と事業系ごみの削減につなげます

立川市

- ・サービスの提供
- ・実績データ収集

1. 事業系ごみの減量につながる
2. フードロス削減量の可視化ができる
3. 市民サービスの向上につながる
4. 地域経済の活性化につながる
5. SDGs の達成に寄与できる

協力店

- ・廃棄になりそうな食品を安く出品
- ・お店の PR や周知

1. 収益の確保につながる
2. 廃棄物処理費用を軽減できる
3. 社会貢献になる
4. イメージアップにつながる
5. 自治体サービスなので安心して利用できる

市民

- ・食品を安く買える
- ・新しいお店の開拓

1. 安い食品を確保できる
2. 家計の負担減につながる
3. 気軽に社会貢献ができる
4. 食育促進につながる
5. 自治体サービスなので安心して利用できる



産業振興計画策定事業

計画策定に向けた調査・分析等の実施

新規

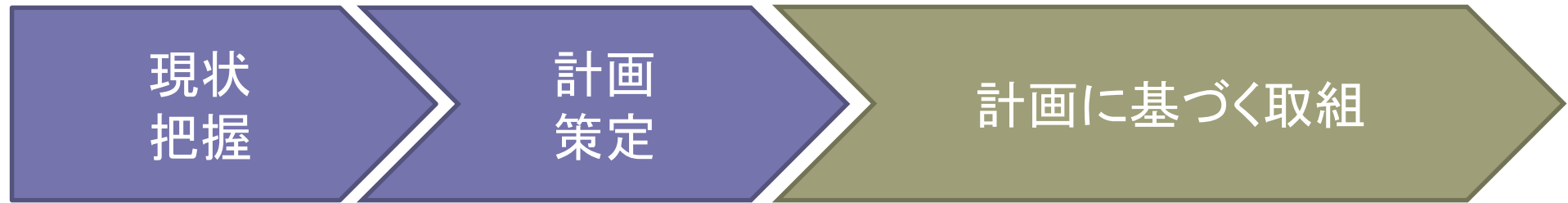


立川市の更なる産業発展に向けて、事業者、市民に対して、商工業、労働等に関連する産業分野について目指すべき姿、施策の方向性を示します。

令和5・6年度

令和7年度

令和8年度~令和11年度



令和6年度の取り組み

立川市を取り巻く
経済・産業分析



アンケート調査



ヒアリング調査



公害対策事務 河川水質等分析調査委託料

PFASの市独自調査

充実



市内の地下水質の状況を把握するため、市所有井戸及び一部の民間井戸を対象にしたPFASの独自調査を実施します。

【調査項目】

- ペルフルオロオクタンルホン酸(PFOS)
- ペルフルオロオクタン酸(PFOA)
- ペルフルオロヘキサンルホン酸(PFHxS)



クリーンセンター運営事業

新規



たちむにいフェスタ・環境フェアの開催

- 令和6年秋頃より供用開始予定の緩衝帯等（仮称たちむにいひろば）を活用し、**環境学習とごみ減量の啓発**を目的として、第2回たちむにいフェスタ・環境フェアを開催します。
- 開催にあたっては、**フードロス・アップサイクル**分野の企画を検討し、企業やNPO・NGO、クリーンセンター運営事業者、周辺自治体、地元自治会、大学等、**産官学連携**により実施します。
- 第1回が600人以上の来場者数であったことから、第2回は**数千人**規模を想定。



第七中学校体育館復旧事業・小学校施設改修事業

太陽光パネル及び蓄電池の設置

充実



第七中学校の新体育館建設工事及び松中小学校の中規模改修工事に合わせ、太陽光パネル及び蓄電池を設置します。



第七中学校新体育館の外観パース

都市農業振興事業

立川農業を「体験」する機会の拡充

新規

2 削減を ゼロに 	12 つくる責任 つかう責任 	15 陸の豊かさも 守ろう 
--	---	--

収穫体験や料理教室、農ウォーク等を組み合わせた「立川印」をあじわう体験型ツアーの造成に取り組み、市民はもとより都心部からの集客や生産者のファンづくりにつなげます。また、親子参加型の料理教室を通じて、食育や地産地消の更なる推進を図ります。

親子料理教室



収穫体験・うど室見学、農ウォーク等を組み合わせた「立川印」の体験型ツアー



立川印ブランド普及推進事業

農業体験ツアーの検証及びマーケティング調査 1,200千円

親子料理教室の開催 800千円

- * 既存事業(料理教室・畑の見学会等)による検証
- * ツアー企画立案方法の検討(事業者提案、学生提案等)、マーケティング調査
- * 市観光振興係・立川市観光コンベンション協会との連携

- * 市内産食材を使用した料理教室の開催
- * 著名な料理研究家によるレシピ考案と調理実演、レシピ掲載リーフ製作

所管：産業文化スポーツ部産業振興課 事業費：2,000千円

令和6年度立川市当初予算

その他施設整備等



砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業

充実



旧施設の解体工事及び基礎工事に続き、令和6年度も砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の新築工事を進め、令和7年度中に供用開始します。

生涯学習機能と子育て支援機能に多世代交流による地域コミュニティ機能を加え、新たにぎわいの拠点として整備します。



砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設のイメージ図



施設内イメージ図

柴崎市民体育館管理運営

柴崎市民体育館中規模改修工事

新規



施設の老朽化に伴い、柴崎市民体育館の中規模改修工事を行います。



第一体育室



プール

改修内容

- 建築工事** ▶ 外壁改修、屋根改修、防水改修、外構改修、建具改修、便所改修、内外装改修、バリアフリー対応等
- 電気工事** ▶ 受変電設備改修、照明設備改修、消防設備改修、放送設備改修等
- 機械工事** ▶ 衛生設備改修、給排水設備改修、空調設備改修等
- 昇降機工事** ▶ 昇降機改修

所管：産業文化スポーツ部スポーツ振興課 事業費：313,400千円
(令和6年度から令和7年度までの債務負担行為による事業費：2,046,651千円)

令和6年度 立川市当初予算

公園管理運営（公園維持整備事業）

充実



錦中央公園のトイレをバリアフリートイレに改修

子育て・健康複合施設の建設に伴い、インクルーシブ遊具を設置するとともに、トイレを男女別及びバリアフリートイレに改修します。



参考：泉町西公園のトイレ
(写真はイメージ)



設置予定の遊具
(イメージ)



令和5年度・6年度の2ヶ年事業で
インクルーシブ遊具に更新します。

契約金額：36,300,000円

工期：令和7年2月28日

立川公園整備

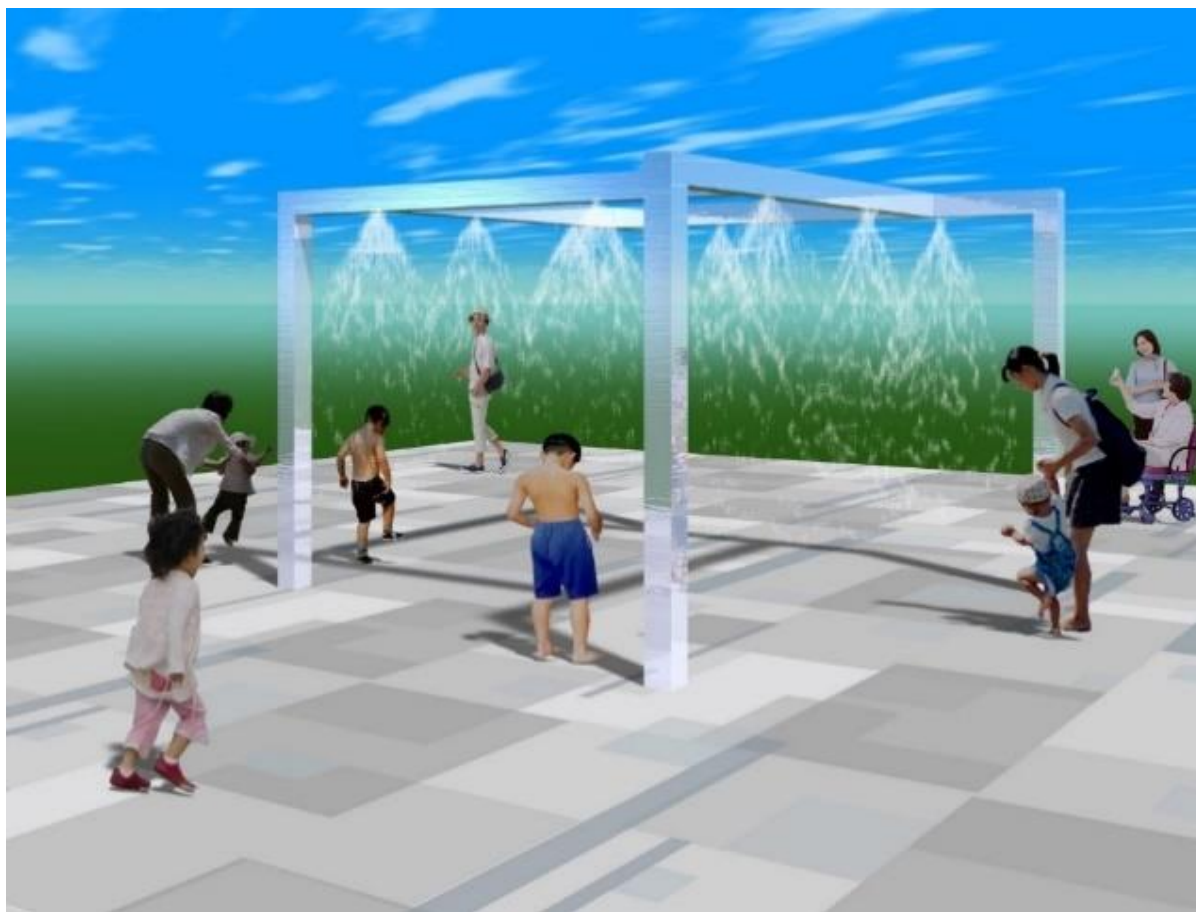
根川緑道「霧の広場」をリニューアル

充実

11 住み続けられる
まちづくりを



12 つくる責任
つかう責任



(画像はイメージ)

立川公園根川緑道「霧の広場」の施設老朽化に伴い改修を行います。

旧清掃工場解体事業

旧清掃工場の解体



概要

クリーンセンターたちむにいが本格稼働したことに伴い、令和5年度に引き続き、旧清掃工場解体工事を進めます。

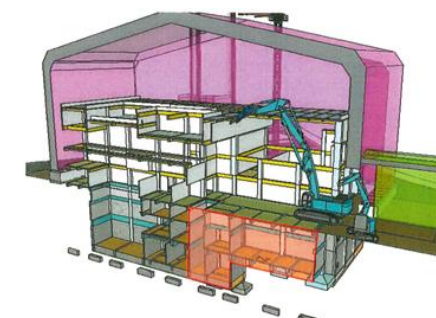
- ・ 工事期間 令和5年度～令和9年度
- ・ 敷地面積 9,554.44m²
- ・ 建築面積 4,968.67m²
- ・ 床面積 10,429.37m²
- ・ 解体施設
 - (1) 工場棟 地下3階、地上4階
 - (2) 付属棟他 地上2階
 - (3) 煙突 高さ100m
- ・ 仮設工法 全覆い仮設テント方式

令和6年度の主な工事内容

令和5年度に引き続き、敷地内の土壌汚染調査を実施するとともに有害物質が外部に漏れ出ないように建物を覆う仮設テントを設置し、焼却設備や煙突の除染を行いながら解体を進めます。



旧清掃工場の外観



仮設テント内解体イメージ

所管：環境下水道部クリーンセンター 事業費：1,037,980千円

令和6年度 立川市当初予算

(令和9年度までの債務負担行為による解体工事及び監理委託に係る総事業費：5,188,477千円 ※契約額は4,913,799千円)

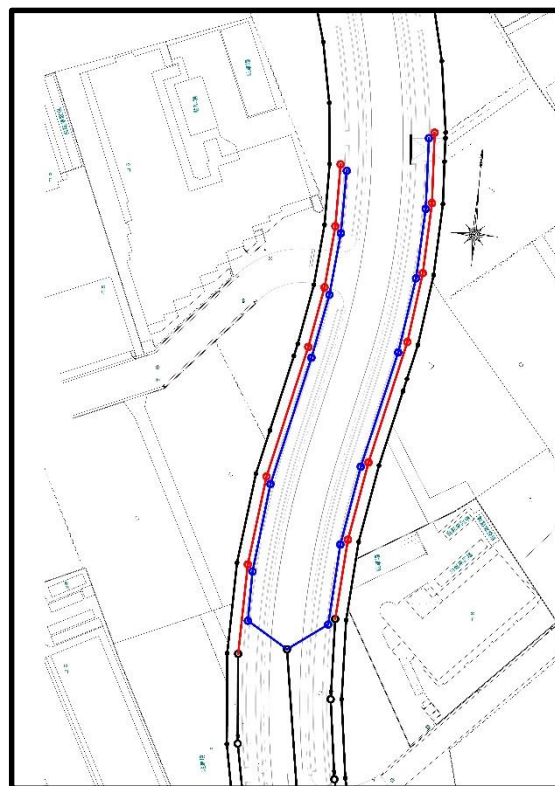
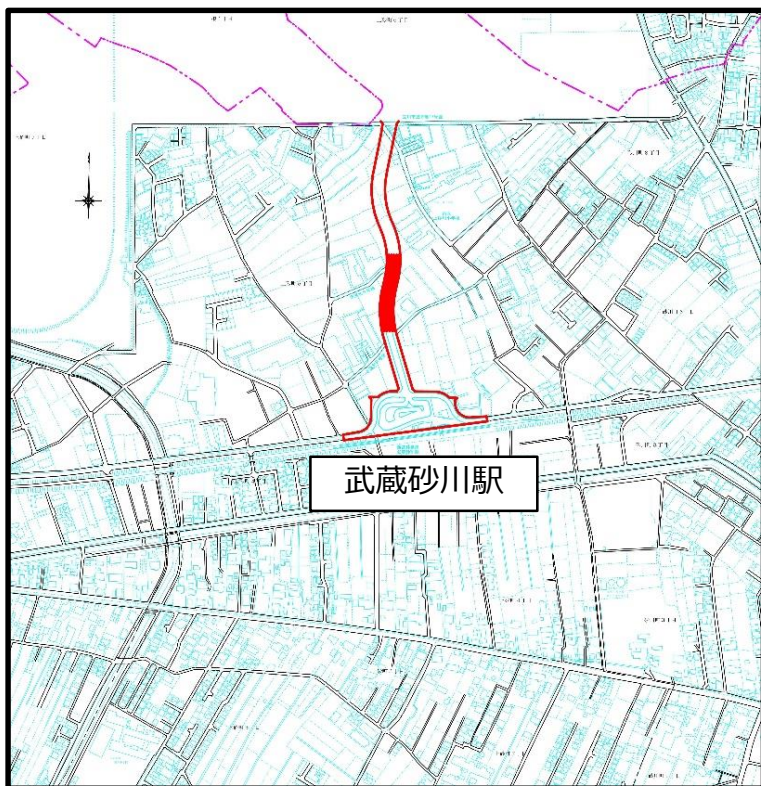
下水道管整備事業

快適で衛生的な生活環境の保全

新規



市道 2 級 25 号線の道路整備に伴い、
汚水及び雨水管きよ整備を行い、環境整備を図ります。



【雨水管】 $\Phi 500\text{mm}$ L=203m
【汚水管】 $\Phi 200\text{mm}$ L= 96m
 $\Phi 250\text{mm}$ L= 96m

所管:環境下水道部下水道工務課 事業費:76,729千円

令和6年度立川市当初予算

財産管理

競輪場施設改修工事（第2期）

充実

3

すべての人に
健康と福祉を



8

働きがいも
経済成長も



「立川競輪場施設改修基本計画」
に基づく第2期工事を行います。

耐震性能が不明な施設の解体を行
い、市民開放エリアや中間エリアを
新たに造成し、市民の丘と一体的な
空間を創出することで、

今まで以上に市民に愛さ
れる競輪場を目指します。

令和7年10月の完成を
予定しています。

【正門前】



【市民開放エリア・中間エリア】



財産管理

選手管理棟及び選手宿舎棟建替工事設計

新規

3

すべての人に
健康と福祉を



8

働きがいも
経済成長も



老朽化が進み、競輪開催に支障が生じるような不具合が頻発しているとともに、来場者が減少している状況に対応するため、令和6年度から8年度にかけて、バックスタンド側にある選手管理棟及び選手宿舎棟、記者棟の施設の建替設計を行います。



バックスタンド



選手宿舎



記者棟



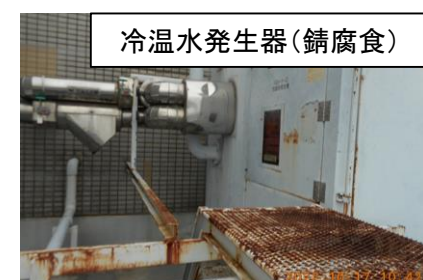
外部階段(錆腐食・排水不良)



EPS(雨漏り)



PS(雨漏り・配管腐食)



冷温水発生器(錆腐食)

所管: 公営競技事業部事業課 事業費: 100,000千円

令和6年度 立川市当初予算

普通開催・記念開催

開設73周年記念鳳凰賞典レース

充実

3

すべての人に
健康と福祉を



8

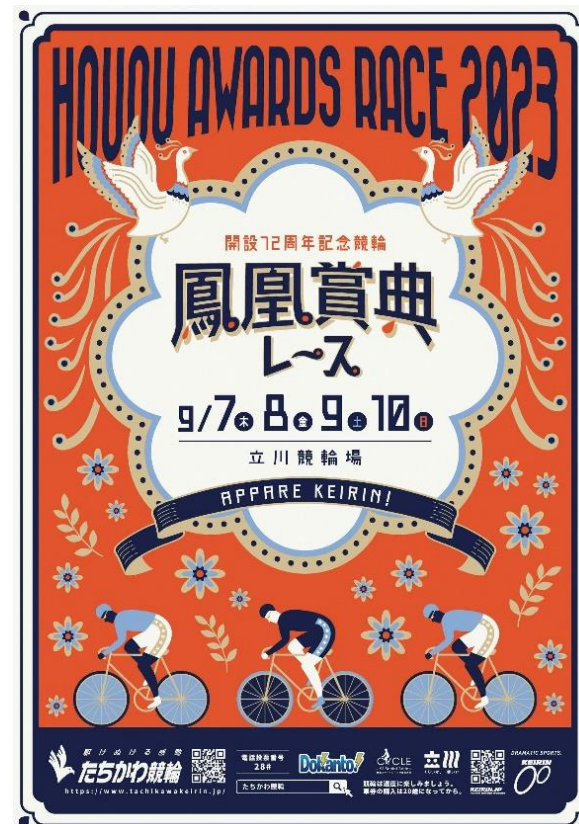
働きがいも
経済成長も



令和6年度立川競輪で開催される一番大きなグレード（GⅢ）レース。

令和7年1月4日～7日開催予定。お正月にふさわしい盛り上がる記念開催にします。

72周年記念表彰式



72周年記念ポスター

所管：公営競技事業部事業課 事業費：7,200,000千円
(車券発売金額)

令和6年度 立川市当初予算